

2021/3/1

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

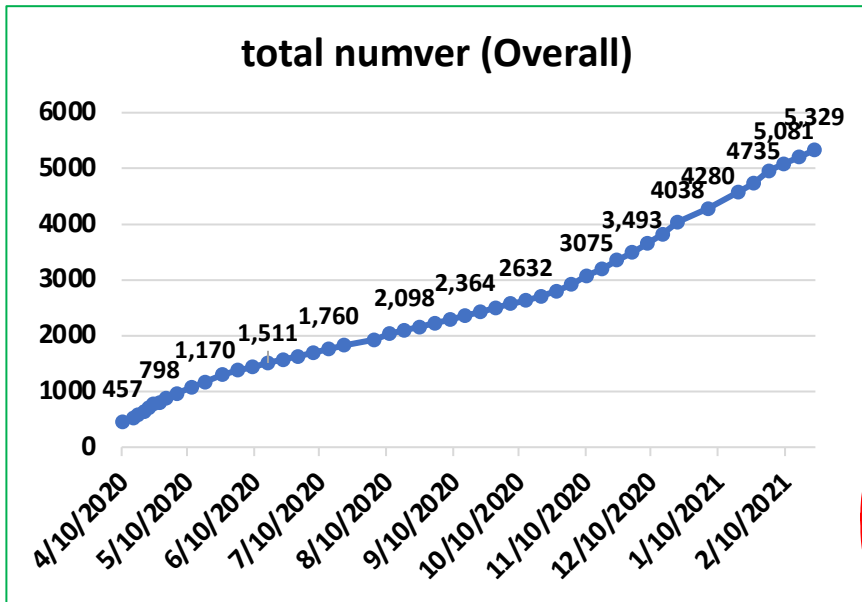
Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志
久松理一

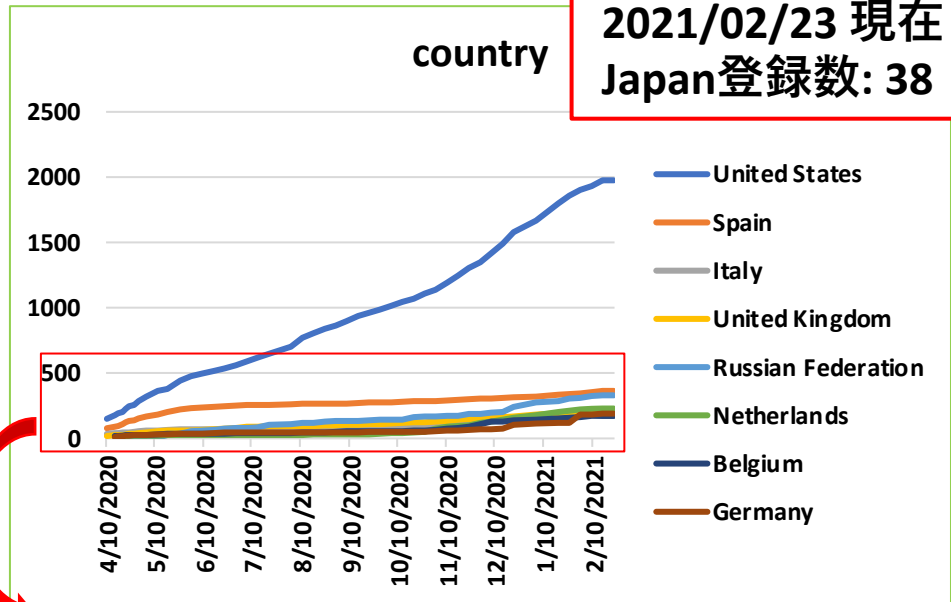
Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.
SECURE-IBD Database Public Data Update.
covidibd.org. Accessed on FEB /23/2021.

COVID19感染IBD患者登録数の推移



登録数上位7カ国

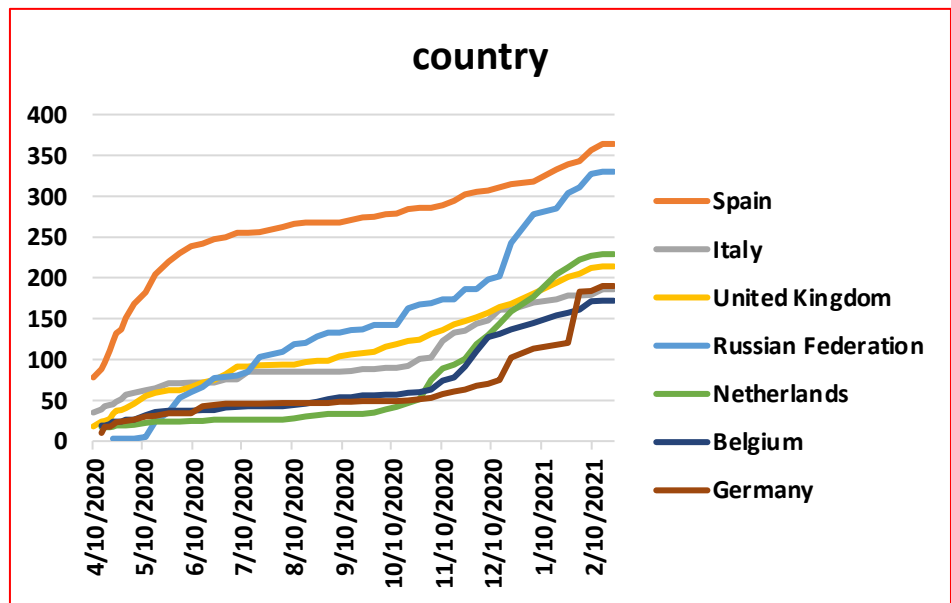
2021/02/23 現在
Japan登録数: 38



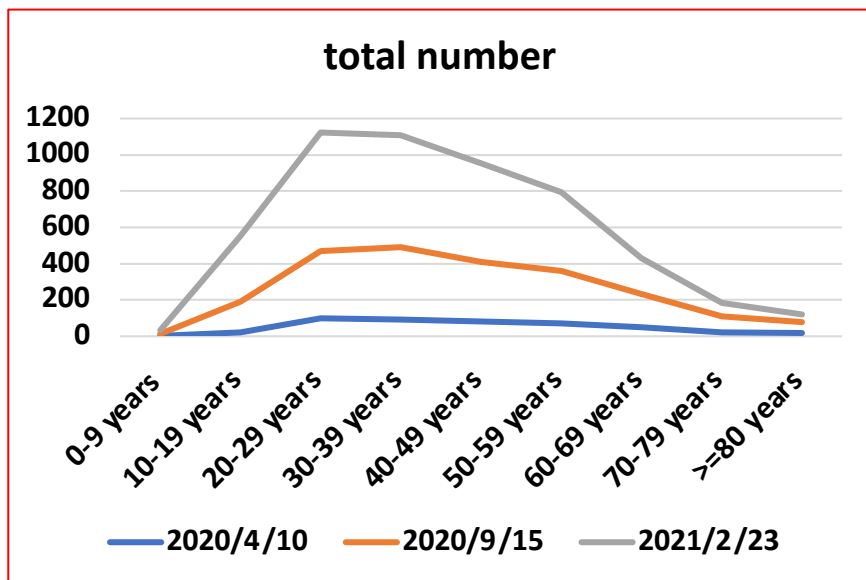
➤ COVID-19感染IBD患者の登録数は増加傾向が続いている。

➤ 最近の登録数の増加の主体は、アメリカであるが、この数か月はロシア、オランダ、ドイツの登録数が増加傾向となっている。

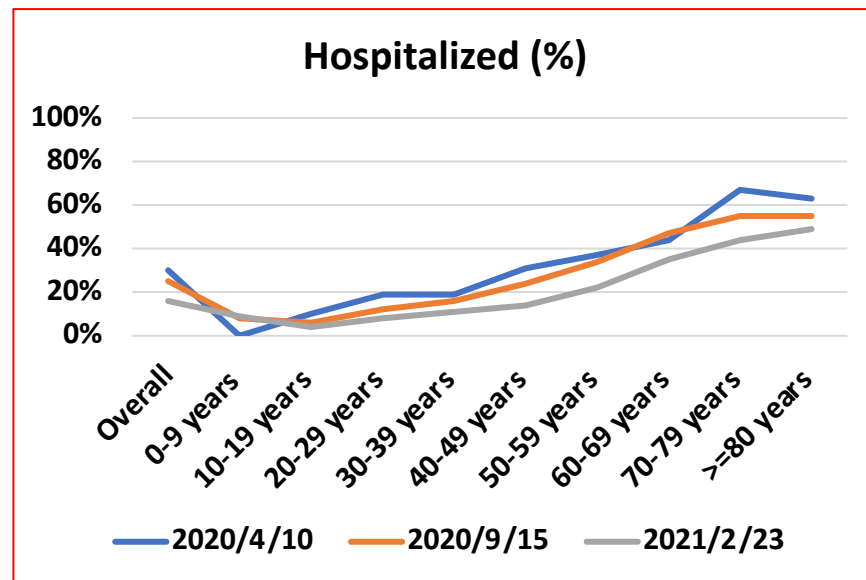
※国別の登録数のみ、2021/2/23と2021/2/16のデータが同様であり、更新されていない可能性もある。



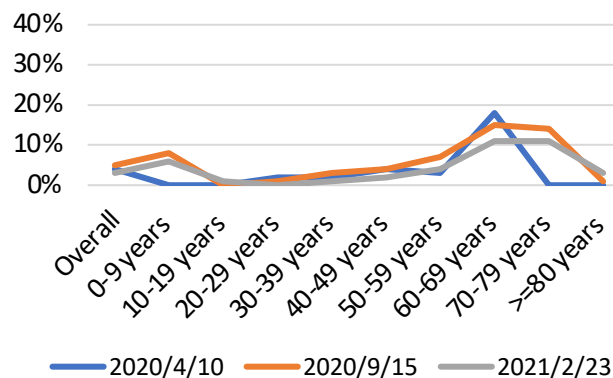
感染患者の年齢分布



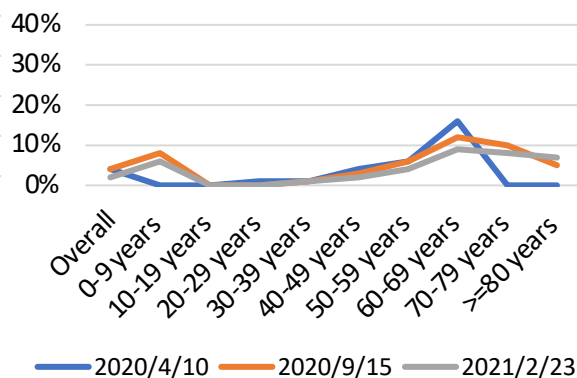
入院患者年齢分布



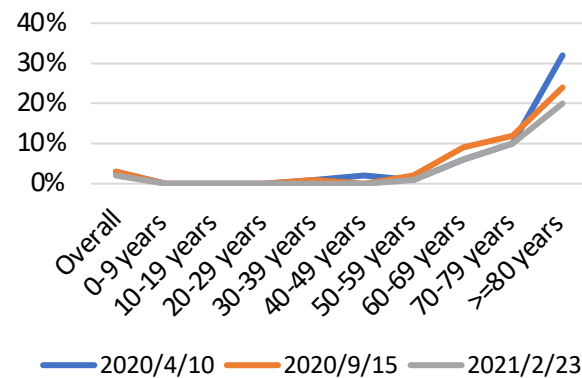
ICU (%)



Ventilator (%)

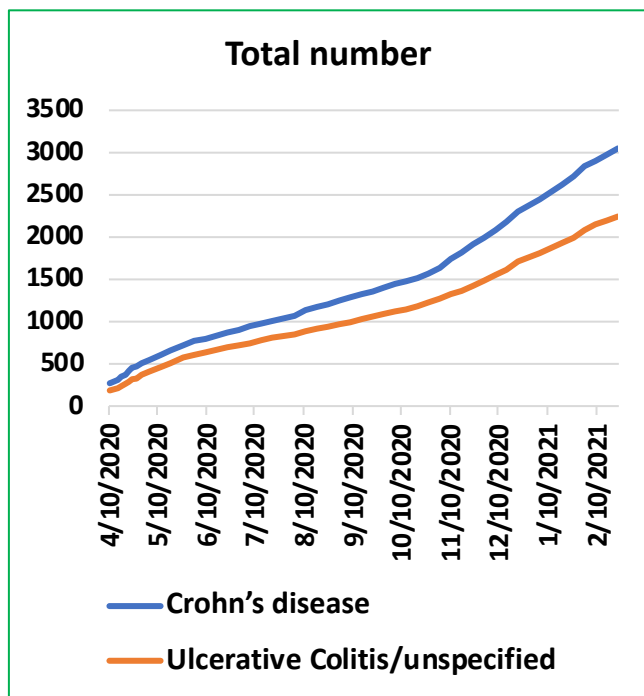


Death (%)

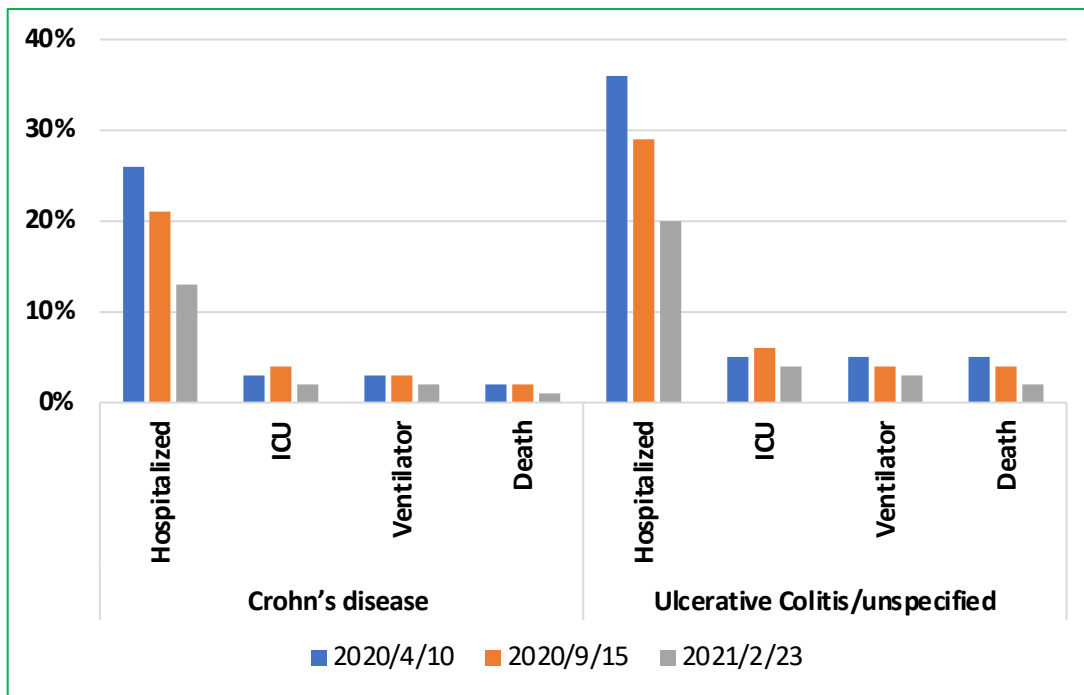


- 0-9歳は母数が少ないため評価が難しい。
- 高齢者の高い死亡率は現在も減少しておらず、60歳以上で高値となる。
- その一方で、入院率やICU管理率は低下傾向である。

疾患別患者数



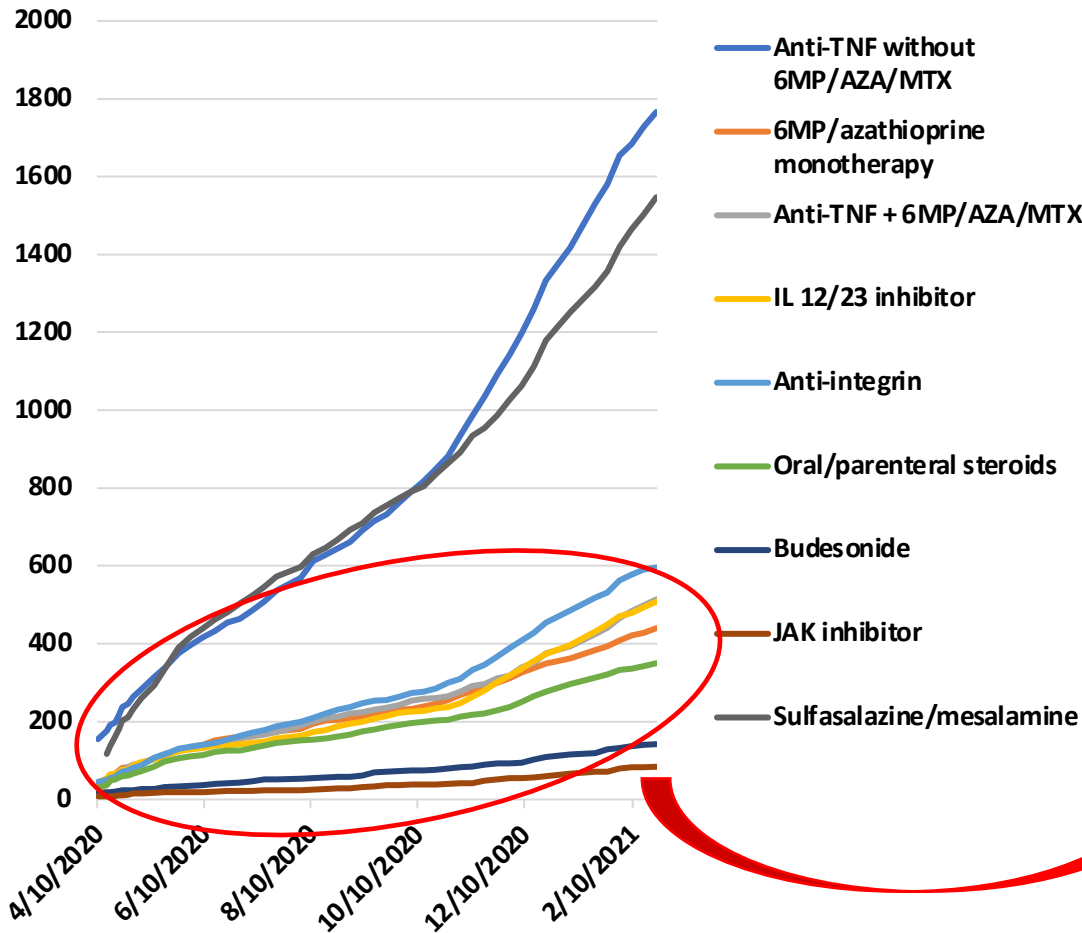
疾患別重症度の割合



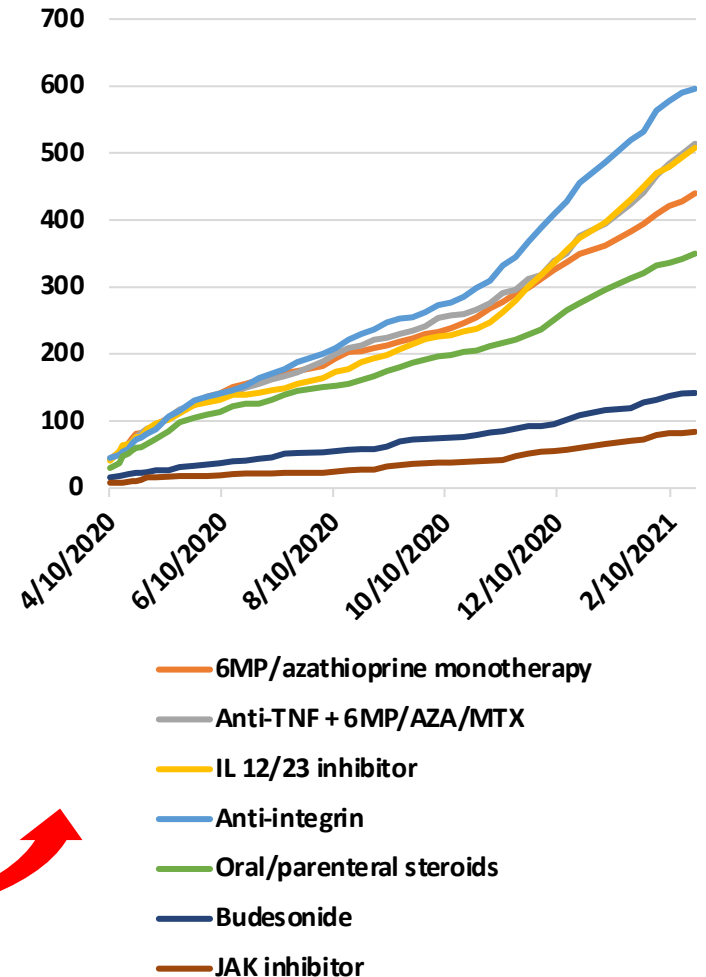
- 入院率、ICU管理率、人工呼吸器管理率、死亡率に関して、その差は大きくないものの、クローン病よりも潰瘍性大腸炎の方が高値が続いている。

治療別の患者数

Total number



Total number



- 今回からSulfasalazine/mesalamineを加えた。
- Sulfasalazine/mesalamineは、Anti-TNF without 6MP/AZA/MTXと同様に登録数が多い。

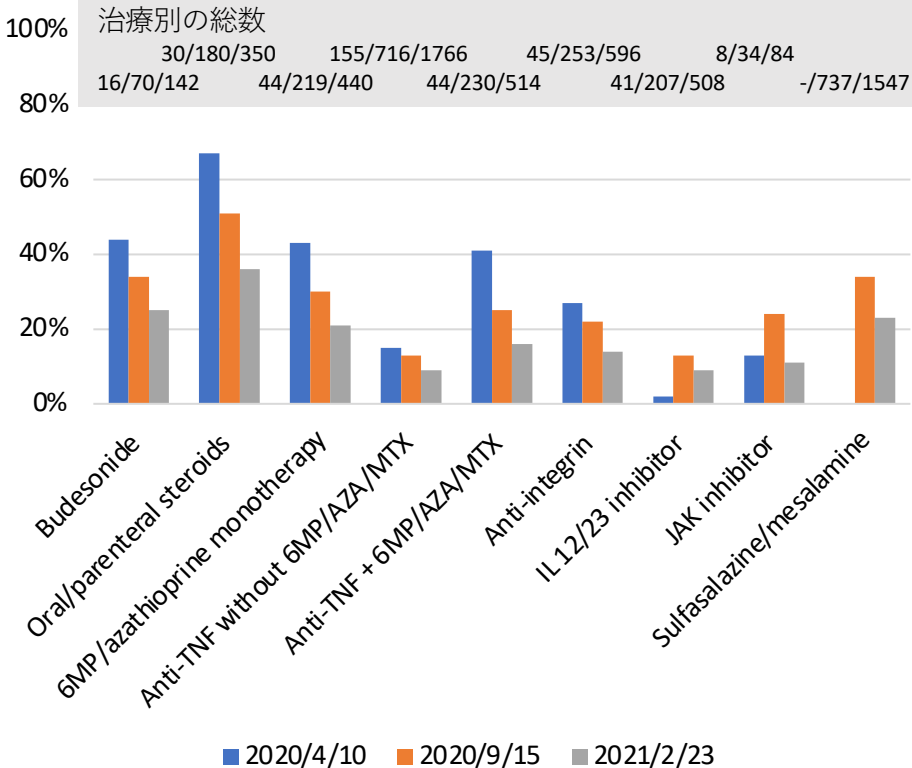
治療別の入院率の推移

治療別の総数と入院率

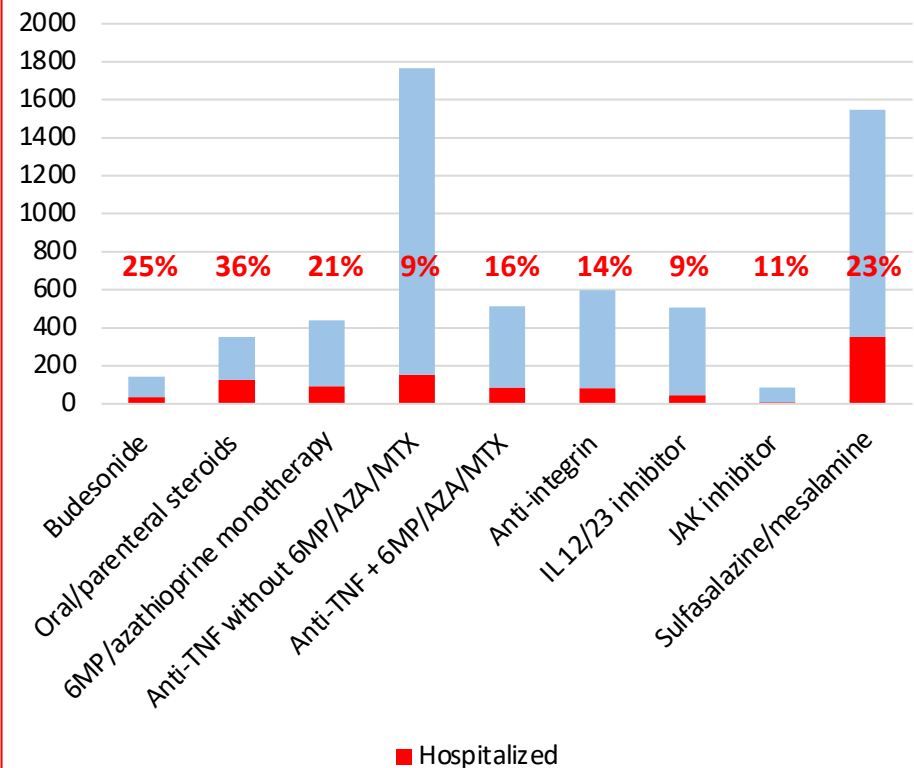
Hospitalized (%)

治療別の総数

30/180/350	155/716/1766	45/253/596	8/34/84
16/70/142	44/219/440	44/230/514	41/207/508
			-/737/1547



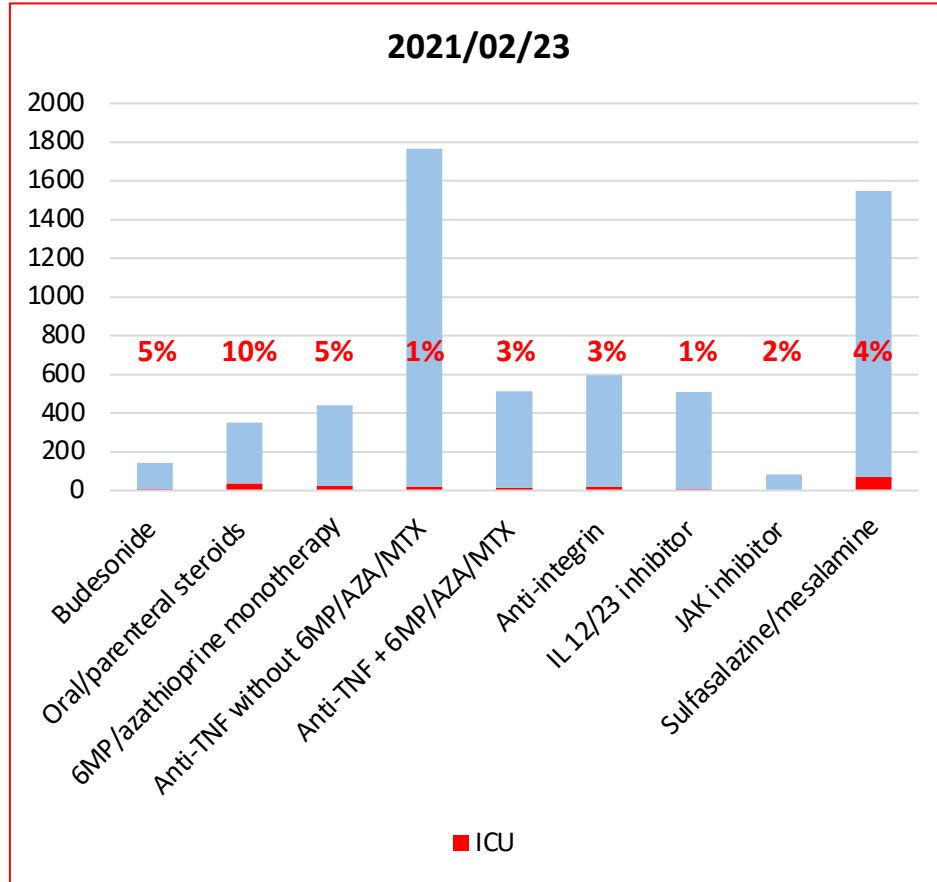
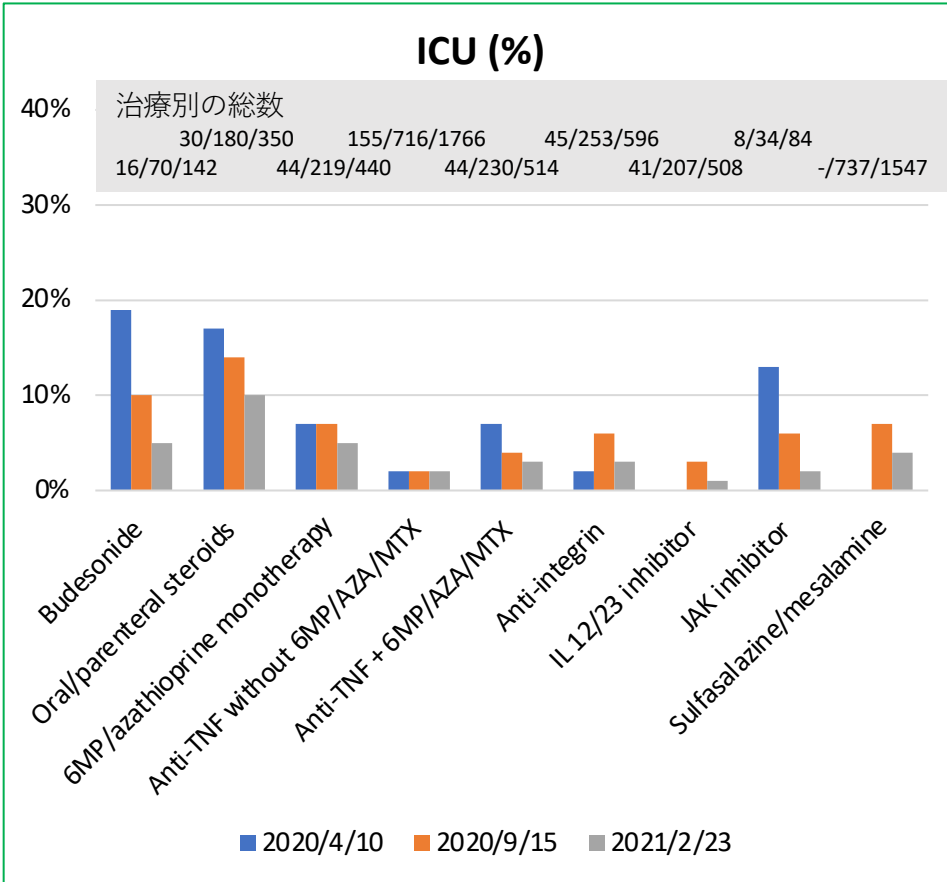
2021/02/23



- 今回からSulfasalazine/mesalamineを加えた(2020/4/10のデータは保存なく未記載)
- Sulfasalazine/mesalamineの入院率は高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない。

治療別のICU管理率の推移

治療別の総数とICU管理率



- 今回からSulfasalazine/mesalamineを加えた(2020/4/10のデータは保存なく未記載)
- Sulfasalazine/mesalamineのICU管理率は高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない。

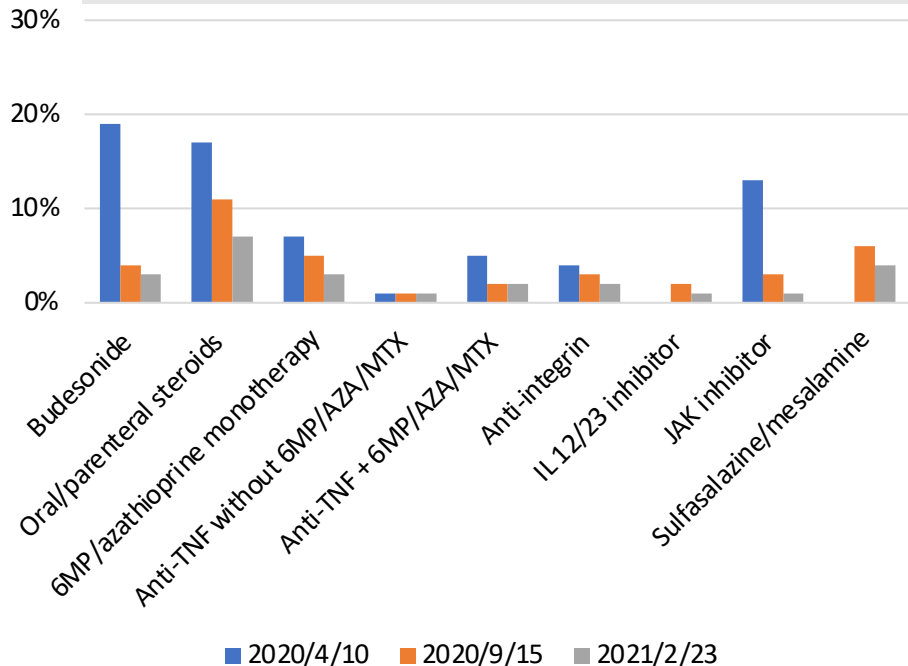
治療別の人工呼吸器管理率の推移

治療別の総数と人工呼吸器管理率

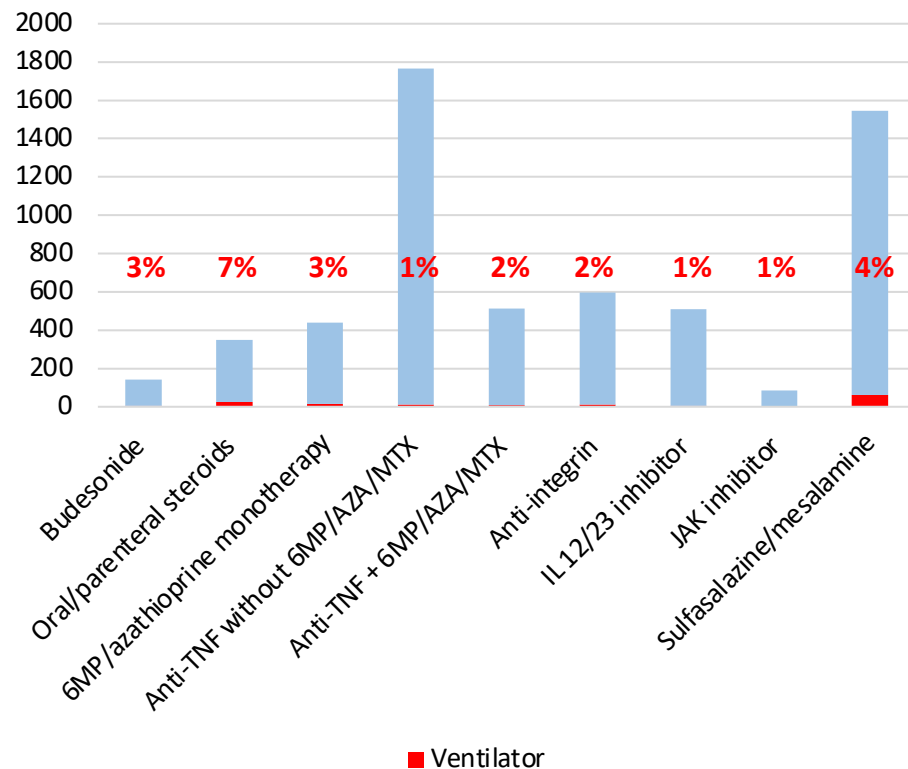
Ventilator (%)

治療別の総数

30/180/350	155/716/1766	45/253/596	8/34/84
16/70/142	44/219/440	44/230/514	41/207/508
			-/737/1547



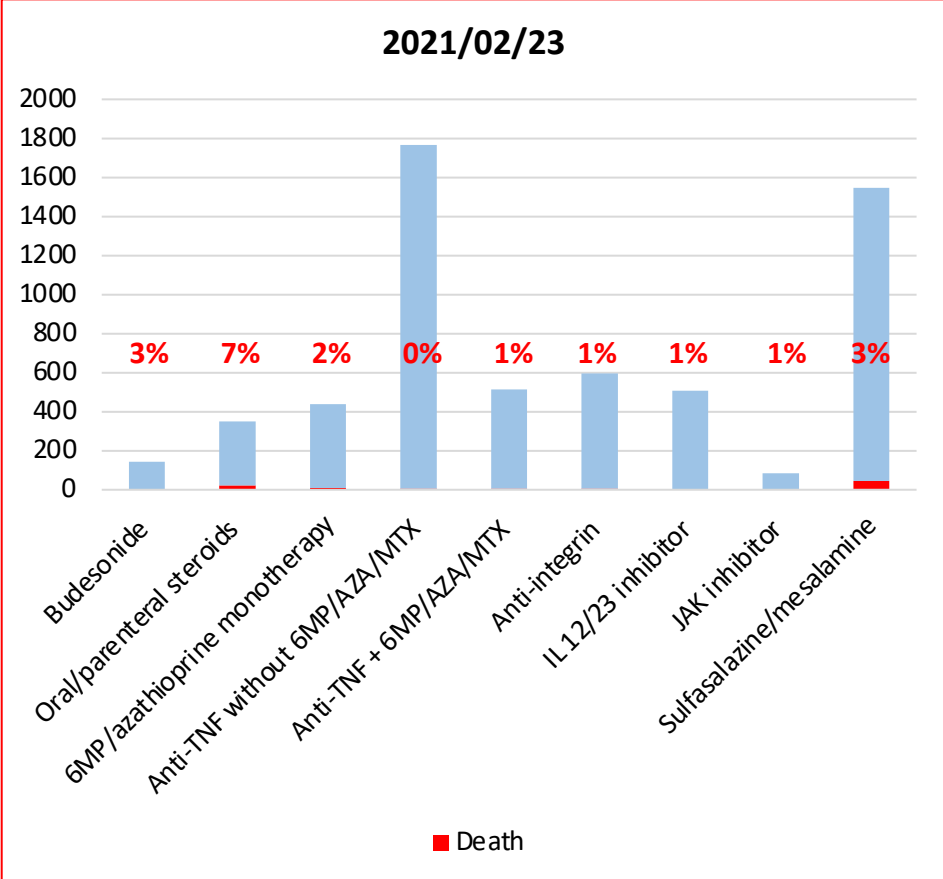
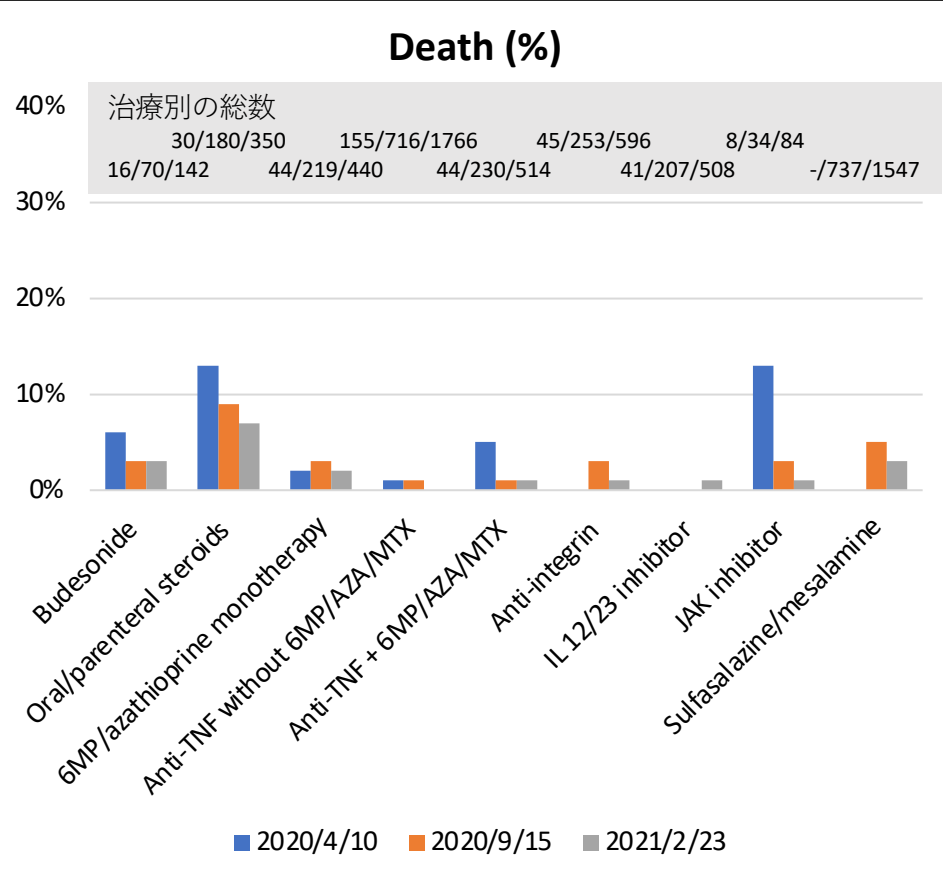
2021/02/23



- 今回からSulfasalazine/mesalamineを加えた(2020/4/10のデータは保存なく未記載)
- Sulfasalazine/mesalamineの人工呼吸器管理率はOral/parenteral steroidsに次いで高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない。

治療別の死亡率の推移

治療別の総数と死亡率



- 今回からSulfasalazine/mesalamineを加えた(2020/4/10のデータは保存なく未記載)
- Sulfasalazine/mesalamineの死亡率はOral/parenteral steroidsに次いで高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない。